

諸井の静かな山間に素敵な里山が誕生！

諸井里山コース

稲作の中止に伴い、荒地地化してしまった里山が、地元の有志達によって、平成16年から整備が進められ、20数年ぶりによみがえりました。今では、四季折々の草花や木々の緑を楽しめる自然公園として、地域の人々の憩いの場になっています。皆さんも、ぜひ一度「諸井里山」を訪れ、自然を満喫してみませんか？



よってっ！ポイント

文化財の宝庫 岩松寺



県指定文化財
しょうかんぜん ぼさつぞう
聖観世音菩薩像
〈12世紀〉



くに ぐち
県指定文化財 鑿 口
〈大永2年(1522)〉
もとは、磐田国分寺に奉納された。



市指定文化財
不動明王二童子像
〈12世紀〉

ちよっと見聞

しのがやざんがんしょうじ 篠ヶ谷山岩松寺の歴史

高野山を総本山とする真言宗の寺院で、小笠山の西麓に築かれた三山(法多山(はったさん)・赤尾山・篠ヶ谷山(しのがやさん)の1つ。東大寺大仏建立の僧行基(ぎょうき)が開いたと伝える。平安時代に伽藍が整えられ、江戸時代には山伏の拠点となったり、大工免許を発行したりと、多様な歴史を持つ。

